## 日本体育測定評価学会 2019 年度 第 1 回理事会 議事録

日 時:2019年6月8日(土曜日) 16:30~18:37

場 所:霞が関コモンゲート西館37階 愛知大学 東京霞が関オフィス (旧東京事務所)

出席者:村瀬,武藤(副会長),池上(監事),長澤(理事長),山次(副理事長),

石井,大藏,北林,小林,坂井,鈴木,中田症,萩,林,宮口,村山,涌井(理事)

書面出席者:稲垣(会長),太田(副会長),酒井(監事),佐藤#(副理事長),

石原,春日,佐藤敏,高橋,中田由,中谷,中野,松浦,松田(理事)

欠席者:なし

### <定足数の確認>

議長(長澤理事長)が出席者(17名)と書面出席者(13名)による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した.

### <会長挨拶>

稲垣会長が欠席のため、村瀬副会長より開会の挨拶があった.

### <議事録署名人の選出>

議長が議事録署名人に涌井理事と村山理事を指名したい旨を発言し, 一同に承認された.

# 議 題:

# I. 協議事項

- 1. 平成 30 年度会計決算報告書(案)について、中田<sub>征</sub>庶務委員長より、資料 E-1 および E-2 に基づき説明があった。鈴木理事より、会員数と会費収入について、未納者がどの程度いるのかという質問があり、中田<sub>征</sub>庶務委員長より、稲垣事務局長に確認するとの回答があった。続いて池上監事より会計書類を監査した結果、適正に処理されていることを確認したとの報告があった。審議の結果、原案が承認された。
- 2. 日本体育測定評価学会第 18 回大会収支報告書(案)について、学会大会事務局担当の小林理事より資料 E-3 に基づき当日の参加者(84 名)、広告収入、シンポジストの謝金等の説明があり、審議の結果、原案が承認された.
- 3.2019年度研究助成申請書の審査結果(案)について,大藏研究推進・研究助成委員長より資料 A-1, A-2 に基づき今年度は1件の申請があり,審査の結果1件(13万円)を採択したい旨の説明があり,審議の結果,原案が承認された.
- 4. 平成30年度研究助成報告書の審査結果(案)について、大藏研究推進・研究助成委員長より資料A-1,A-3,およびA-4に基づき昨年度は2件採択されたが、うち1件は2年計画で申請されているため、審査は今年の採択分と合わせて来年度に審査するとの説明があり、審議の結果、原案が承認された。

- 5. 日本体育学会第70回大会測定評価専門領域企画(座長等)について、山次副理事長より協議事項はないとの説明があった.
- 6. 日本体育測定評価学会第 19 回大会について、山次副理事長より協議事項はないとの説明があった.
- 7. 2020 年度(来年度)の第1回理事会の開催について、村瀬副会長より稲垣会長からの提案として 来年度の理事会費を削減したいとの提案があり、長澤理事長より、第1回理事会をTV会議もし くはE理事会で開催するとの説明があり、この件に関して、以下の質疑があった。

小林理事より、TV 会議の場合、「スカイプ」より無料アプリ「Z00M」の方が使用しやすいとの説明があり、時間制限・人数制限を無制限にする場合には、年間 15,000 円が必要であるとの意見が出された。この件について、鈴木理事より、各地域でブロック化して、そこに集合して少人数での対面会議と TV 会議を行うという形式で対処する方法が提案された。

長澤理事長より、「Z00M」の使用も含め、続けて検討するが、来年度の第 1 回理事会について、「Z00M」等の TV 会議が行えない場合はE理事会として開催する旨の確認がなされ、審議の結果、承認された.

また、学会の支出について、村瀬副会長より、今後の支出をどの項目から削減するか優先順位 を検討する必要があるとの提案があり、長澤理事長より、意見交換を行う旨の説明があり、こ の件に関して、以下の意見が出された.

村瀬副会長より、体育学会は冊子形式が廃止されるとの説明があり、山次副理事長も、体育学会の動向に合わせて今後、検討する必要があるとの意見が出された。鈴木理事、石井理事より、本学会誌も WEB ジャーナルにすれば、学会誌の発刊が1年に1回しかないという問題を解消でき、投稿数も増え、印刷料も削減できるのではないか、投稿・掲載料に関する勝美印刷への支出を削減できるのではないか、との質問があり、山次副理事長より、将来検討委員会、編集委員会、研究推進委員会、ホームページ委員会と協議しながら検討するとの回答があった。長澤理事長より、今後の支出をどの項目から削減するかについては今後も各委員会の意見を伺いながら協議事項として検討するとの確認がなされ、審議の結果、承認された。

### Ⅱ. 報告事項

- 1. 学会事務局報告
  - 1)長澤理事長より、会員数(現在:280名程度)が報告された.
  - 2)長澤理事長より、日本体育学会関係について、平成30年活動報告を4月末に日本体育学会に提出したとの報告があった。また、日本体育学会委員候補者の推薦として、政策検討・諮問委員会に萩理事と涌井理事、若手研究者委員会に辻先生と金先生を推薦したとの報告があった。
  - 3)長澤理事長より、「日本スポーツ体育健康科学学術連合第3回大会開催要項」について、学会ホームページに掲載されているとの報告があった.

### 2. 各委員会報告

1) 庶務委員会:中田証委員長より、日本体育学会への平成30年度決算報告書提出について報告が

あった.

- 2)編集委員会:鈴木委員より,資料 C-1 に基づき,論文審査状況,英文機関誌アクセス件数,和 文機関誌発行,第 18 回大会「優秀発表」選考結果,和文機関誌 Web 公開作業などについて報告 があった.
- 3)学会大会委員会:山次副委員長より,資料 B-1 に基づき,日本体育学会第70回大会日程・大会スケジュール・専門領域企画・発表演題などについて報告があった. ロ頭発表(21 演題),ポスター発表(45 演題)であり,シンポジストの謝金については今後,確認するとの説明があった.また,日本体育測定評価学会第19回大会日程について報告があった.
- 4) 研究推進委員会・研究助成委員会:大藏委員長より、資料 A-1 に基づき、平成 30 年度研究助成報告義務への対応を依頼したとの報告があった。また、研究助成を受けた研究は論文化して本学会へ投稿してもらうよう促していると報告があった。
- 5) 渉外委員会:特になし
- 6)ホームページ管理委員会:小林委員長より,ホームページ移管・管理状況について説明があり,移管する場合,初年度の経費として見積額が8万円かかるとの報告があった。中田<sub>征</sub>庶務委員長より,サーバを移管した場合,現在のサーバ保守費等はどうなるのかとの質問があり,小林委員長より詳細は確認するとの回答があった。
- 7) 将来検討委員会:山次副委員長より,資料 D-1, D-2, D-3, D-4 に基づき,体育測定評価学研究の非会員の購入について,日本体育学会第70回大会統計相談コーナー,アンケート調査などについて報告があった.鈴木理事より,優秀発表は会員のみ選出するのか,また,若手対象とした方が学会員増加につながるのではないかとの質問があり,山次副委員長より特に制限しておらず,また発表者の年齢を審査時にチェックすることが難しいとの回答があった.
- 8) 倫理委員会:特になし
- 9) 選挙管理委員会:特になし

### 3. その他

- 1)長澤理事長より、日本スポーツ体育健康科学学術連合 2019 年度総会 [6月8日(土);11:00~12:00]、日本体育学会定時社員総会 [6月8日(土);13:30~15:30] が開催されたとの報告があった。村瀬副会長が上述の会議に出席したことを報告し、日本体育学会の名称が変更されること、2021 年度から代議員の選挙方法がメール回答での選挙になること、2020 年度は日本体育学会学会大会が開催されないこと、2021 年度の日本体育学会学会大会は筑波大学で開催されること等の報告があった、
- 2) 小林理事より,当日配布資料 F-1 に基づき,「スポーツデータアナリスト」養成に関する進捗状況,講習要項等の説明がなされた.その中でスポーツアナリスト協会との連携,詳細な科目や費用等については今後も検討を進めるとの報告があった.

### [事前配布資料]

- 資料 A-1 研究助成委員会資料 [研究助成(審査)に係わる協議事項)]
- 資料 A-2 2019 年度 研究助成申請書審査結果一覧表(案)
- 資料 A-3 H30 年度 研究助成報告書審查結果一覧表(案)
- 資料 A-4 平成 30 年度 研究助成報告書および収支報告書の審査結果報告(案)
- 資料 B-1 学会大会委員会資料 (6月12日付,追加,修正資料配布)
- 資料 C-1 編集委員会資料
- 資料 D-1 将来検討委員会資料
- 資料 D-2 将来検討委員会関係資料 (シンポジウムアンケート)
- 資料 D-3 将来検討委員会関係資料(統計・測定評価セミナーアンケート)
- 資料 D-4 将来検討委員会関係資料(統計相談コーナーアンケート)
- 資料 E-1 平成 30 年度日本体育測定評価学会会計報告
- 資料 E-2 平成 30 年度日本体育測定評価学会会計決算報告書
- 資料 E-3 日本体育測定評価学会第 18 回大会収支報告書

#### [当目配布資料]

資料 F-1 「スポーツデータアナリスト」養成要領

以上で,議事を終了し,以って散会とした.

この議事録が適正に作成されていることを認めます.

議事録承認 2019年6月21日

議事録署名人 涌 井 佐和子 @

議事録署名人 村山 敏夫 ⑩

議長澤 計則 @

以上

[※平成25年度第1回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および 議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました.]